

過労死防止シンポジウム 過労死家族の会寺西会長、西垣氏 遺族の思いと過労死根絶を訴え

11月9日、岡山国際交流センターで厚生労働省主催の過労死等防止対策シンポジウムが開かれ90人が参加しました。

運動の力で全国48か所で厚生労働省が開催
 過労死等防止対策推進法が、過労死家族の



会をはじめとする運動で4年前に成立しました。このシンポジウムは、過労死防止法大綱で定めた「啓発月間」の一環として、全国48か所で厚生労働省が主催して開催するものです。岡山では岡山県と岡山市が後援し、協力団体に過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護士全国連絡会議がなり、いのちと健康を守る岡山県センター、岡山過労死家族の会、県労会議などが支えて開催されました。

過労死の教訓を生かして根絶を

シンポジウムでは慶応大学山本勲教授が「メンタルヘルスと働き方改革」と題して「メンタルヘルスの悪化は企業利益の低下となる」と講演。

続いて全国過労死家族の会会長が「遺族の思いと『過労死等防止法』施行4年」と題して講演しました。

寺西さんは夫が飲食店の店主となり長時間労働と営業ノルマ達成の強要で家族にも告げずに自死した。会社はその責任を逃れようとしたが裁判

で労災を認定させた。だけど夫は帰ってこない。「どうすれば死なずにすんだのか、考え行動することがライフワーク」になった。そして家族の会をつくり、弁護士、支援者、諸団体、政党と力を合わせて「過労死等防止法」成立させた。それに基づき、過労死シンポジウムが全国で開催され、調査、啓発などが進められてきた。一方「働き方改革法」が成立して、過労死ライン100時間未満の合法化や時間規制のない「高度プロフェッショナル制度」が創設されるなどの問題が出てきた。これまでの過労死の教訓を生かす



講演する寺西笑子氏

ことを提言すると訴えました。

息子の過労死から過労死防止を願う

その後、全国過労死を考える家族の会兵庫代表の西垣世世氏が「息子の過労死から過労死防止を願う」と題して講演。

大手電子機器メーカー子会社でシステムエンジニアとして働いていた息子が過労死したことについて、テレビで放映された映像を示して話しました。

まかされたことへ強い責任感があった息子は、地上デジタル放送関係のプロジェクトに入り、放送開始の期限に迫られ、1日21時間半(裏面に)

(表面から)の労働で会社の椅子で眠り、仕事机でパンを食べるなどの長時間労働が続いた結果、うつ病となったが薬を飲みながら仕事をしました。その後も休職と完治しないままの復職を繰り返した結果、治療薬の過量服用で死亡した。

「自ら選んだ死ではない」

—若者の過労死防止を—

西垣氏は、「息子を死にやった背景(問題点)」として、①社員の健康より会社の利益優先、②システムエンジニアは「うつ病」になるもの



話す西垣世氏

たことなどから「自ら選んだ死ではない」と指摘し

との洗脳、③異常な変更でも納期が変わらないIT業界の商慣行、④正社員としての再就職の困難さ、⑤うつ病のために正常な判断力を

阻害された

ました。

息子が『生きていくのが無理』という闇が心を支配します」とブログに書き込んでいた。こうした



苦しみと願いを社会に伝えたい」「若者の過労死防止を」と話しました。

息子の労災認定裁判では、多くの同僚からの証言や証拠から、会社の理不尽な反論を突き崩して勝利和解した。会社が「長時間労働による健康障害ないし労働災害の撲滅」という和解条項の実施を期待する。

また、過労死等防止法の改善と時間外労働の上限規制、インターバル勤務制度など「真の働き方改革」の実現を求めていくと話しました。

講演-「パワハラをどうするか」(仮題)

働くもののいのちと健康を守る県センター総会参加

後を絶たない過労死・過労自殺や長時間労働による交通事故、健康破壊や災害、広がる職場でのいじめやパワハラ、パート、派遣、契約、アルバイトなど非正規労働者が4割にも上り、ブラック企業がはびこり、労災・職業病が根絶されず、労働者の権利保障、働くもののいのちと健康が大変な事態となっています。

安倍政権は働き方改革法で残業代ゼロの高度プロフェッショナル、過労死ラインを認める労基法改悪などを強行し働くルールを破壊しようとし、さらに改憲も強行しようとしています。

これをストップし、8時間働けば人間らしく暮らしていけるルールをどうやって実現するのか。総会后、講演会を開きます。是非ご参加ください。

☆県センター総会 12月22日(土) 10時-

☆県労健康講座 10時50分頃から

講師：清水 美子氏

(前京都労災職業病対策会議事務局長)

講演「パワハラをどうするか」(仮題)

☆会場：岡山国際交流センター5階会議室

岡山市北区奉還町2-2-1

TEL086-256-2905 駐車場はありません

